

第三次中期基本計画
実施計画
(令和3年度～令和7年度)



公益社団法人
伊勢原市シルバー人材センター
令和2年10月16日策定

目次

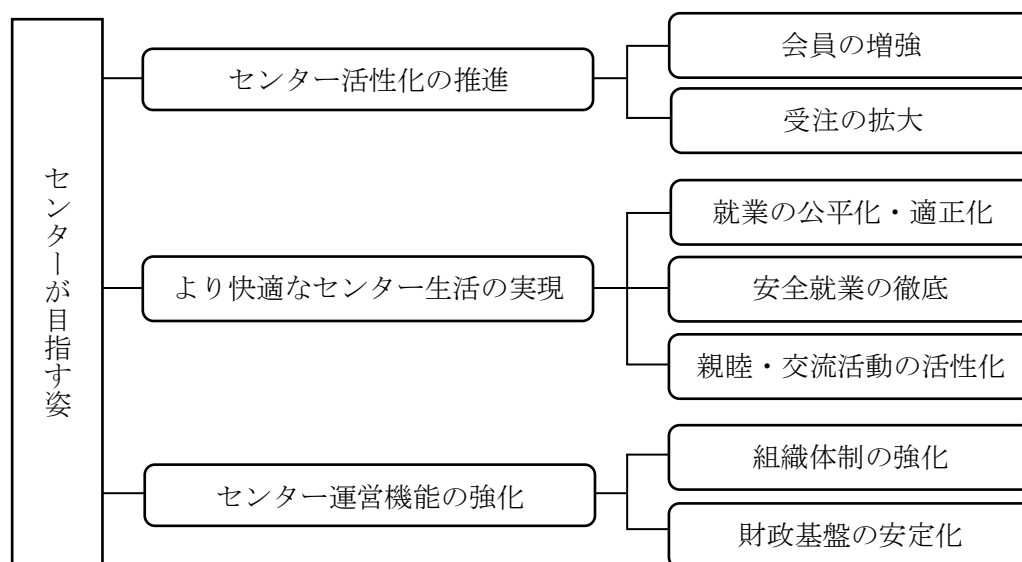
第1章	基本的事項	
1	本計画の位置づけ	P 1
2	計画期間	P 1
3	目標値	P 1
4	計画の進行管理	P 1
第2章	実施計画	P 2
第1節	センター活性化の推進	P 2
1	会員の増強	P 2
2	受注の拡大	P 3
第2節	より快適なセンター生活の実現	P 4
1	就業の公平化・適正化	P 4
2	安全就業の徹底	P 4
3	親睦・交流活動の活性化	P 4
第3節	センター運営機能の強化	P 6
1	組織体制の強化	P 6
2	財政基盤の安定化	P 6
第3章	計画期間中の重点取組	P 7
1	センター周知強化プロジェクト	P 7
2	技能後継者育成プロジェクト	P 8
3	女性会員活躍推進プロジェクト	P 9
4	就業率向上プロジェクト	P10
5	シルバー農園プロジェクト	P11

第1章 基本的事項

1 本計画の位置づけ

本計画は、伊勢原市シルバー人材センター第三次中期基本計画（計画期間：令和3年度～令和7年度）に掲げるセンターが目指す姿「地域を支え、生きがいを創造するシルバー人材センター」の実現に向け、目標数値を達成するために計画期間中において実施する具体的な取組を示すものです。

【計画の体系図】



2 計画期間

令和3年度から令和7年度までの5か年を本計画の期間とします。

3 目標値

項目	目標値	達成時点
会員数	1,150人	令和7年度末現在
契約金額	1,906,000千円	計画期間5年の計
就業率	90%	令和7年度実績

▽年度別の目標値

区分	H30年度 (実績)	R元年度 (実績)	R2年度 (見込み)	R3年度	R4年度	R5年度	R6年度	R7年度
会員数	816人	799人	830人	863人	940人	1,034人	1,147人	1,150人
契約金額	千円 317,012	千円 304,512	千円 308,000	千円 320,000	千円 349,000	千円 384,000	千円 426,000	千円 427,000
就業率	79.3%	76.5%	77.0%	79.3%	81.9%	84.5%	87.1%	90.0%

4 計画の進行管理

本計画に計上した取組について、実施状況を点検するとともに、費用対効果やその有効性の検証を行うこととします。

また、センターの活性化に結び付く本計画に計上していない取組についても、順次実施することとします。



第2章 実施計画

第1節 センター活性化の推進

1 会員の増強

No.	取組名	内容
1	入会説明会・接遇講習会の開催	新規入会を検討・希望する方のための入会説明会（毎月1回）及び接遇講習会（四半期に1回）の開催
2	入会説明会の改善	入会を促進する説明内容の改善・工夫
3	ホームページ掲載内容の充実	閲覧者がセンター情報を容易に入手でき、新規入会や発注に結び付けるような掲載内容の充実
4	会報「シルバーいせはら」によるPR強化	広報委員会が中心となった会報「シルバーいせはら」の年4回の発行（うち1回は全戸配付）によるセンターPRと会員の連帯意識の高揚
5	車両への「会員募集」マグネットシールの貼付	センター車両及び会員車両（賛同者）への「会員募集」マグネットシールの貼付
6	多様な媒体を活用したセンターPR	市広報、タウン誌、新聞、ポスター、チラシ等によるセンター事業や会員募集などの積極的な情報発信
7	「一人一会員入会運動」の展開	会員一人が新入会員一人を獲得する運動の展開
8	Web 入会受付システムの運用	インターネットを活用したWeb 入会受付システムの運用
9	シルバー会員優待制度の運用	シルバー会員優待事業所に会員証を提示することでサービスを受けられる制度の運用
10	ハローワークとの連携	ハローワークとの連携によるセンターPRや入会の勧誘
11	(再掲)地域イベントへの積極的な参加とボランティア活動の促進	積極的な地域イベントへの参加やボランティア活動による地域貢献及びそれらを通じた会員の連帯強化とセンターPR
12	(再掲)シルバーフェスタの開催	会員活性化委員会が中心となった多彩な催しを行うシルバーフェスタの開催
13	(再掲)既存職群班の体制強化	発注への迅速かつ的確な対応及び会員間の伝承による技能・技術後継者の育成
14	(再掲)新たな職群班の設置	地域の要請に応えるための必要に応じた新たな職群班の設置
15	(再掲)剪定見習い制度の運用	剪定経験が浅い会員が剪定ベテラン会員につき、知識、技術、発注者とのコミュニケーション能力等を習得する制度の運用
16	(再掲)技術・技能講習会の開催	技能・技術後継者の育成や新たな人材発掘を図るための既存会員や一般市民を対象とした技能講習会の開催
17	(再掲)ワークシェアリングの拡大	適正就業の徹底とより多くの会員の就業を目指すローテーション就業によるワークシェアリングの拡大
18	(再掲)会員情報の把握と適宜更新	発注と会員との迅速なマッチングを図るための会員が希望する仕事の内容や時間帯等に関する情報の把握とその適宜更新
19	(再掲)未就業会員への積極的なアプローチ	未就業会員の把握と積極的な声掛け及び就業相談会の開催等誰もが気軽に相談できるに環境づくり
20	(再掲)会員自主的な同好会活動の展開	ハイキング、麻雀、卓球、パソコン、水墨画など

2 受注の拡大

No.	取組名	内容
1	企業・事業所訪問による就業開拓	就業・会員拡大委員会を中心とする企業や事業所訪問による新規就業先の開拓
2	「一会員一就業開拓運動」の展開	会員一人が一つの就業先（仕事）を開拓・獲得する運動の展開
3	発注者への各種事業情報のダイレクトメール	発注者への請求書郵送に合わせた各種事業に関するお知らせチラシの送付。(例) 空き家の剪定に見回り制度のお知らせ
4	各種団体へのセンターPR	各種団体の会議に出向くなどしてのセンターPR
5	派遣事業の推進強化	センターにおける派遣事業の周知及び受注拡大を図るためのPR強化並びに事務局体制の強化
6	技術・技能講習会の開催	技能・技術後継者の育成や新たな人材発掘を図るための既存会員や一般市民を対象とした技能講習会の開催
7	会員の質的向上	継続受注や新規の受注拡大に結び付けるため、既存会員を対象とした技能講習会や接遇講習会等の開催
8	業務報告書への発注者評価欄の追加	次の就業に生かすことを目的とする業務報告書への発注者評価欄の追加
9	既存職群班の体制強化	発注への迅速かつ的確な対応及び会員間の伝承による技能・技術後継者の育成
10	新たな職群班の設置	地域の要請に応えるための必要に応じた新たな職群班の設置
11	剪定見習い制度の運用	剪定経験が浅い会員が剪定ベテラン会員につき、知識、技術、発注者とのコミュニケーション能力等を習得する制度の運用
12	就業場所を創出する新規事業の検討・開発	会員の就業機会の拡大に結び付く新たな事業の検討・開発
13	現行独自事業の充実	現在実施しているリサイクル事業の充実・発展
14	Web 受注受付システムの運用	インターネットを活用したWeb 受注受付システムの運用
15	職業紹介事業の推進	雇用による就業を希望する会員等に対する職業紹介
16	(再掲)多様な媒体を活用したセンターPR	市広報、タウン誌、新聞、ポスター、チラシ等によるセンター事業や会員募集などの積極的な情報発信
17	(再掲)会報「シルバーいせはら」によるPR強化	センター活動を掲載する会報「シルバーいせはら」の年4回の発行（うち1回は全戸配付）によるセンターPRと会員の連帯意識の高揚
18	(再掲)ホームページ掲載内容の充実	閲覧者がセンター情報を容易に入手でき、新規入会や発注に結び付けるような掲載内容の充実
19	(再掲)地域イベントへの積極的な参加とボランティア活動の促進	積極的な地域イベントへの参加やボランティア活動による地域貢献及びそれらを通じた会員の連帯強化とセンターPR

第2節 より快適なセンター生活の実現

1 就業の公平化・適正化

No.	取組名	内容
1	インターネットを活用した求人と就業希望会員とのマッチング	会員誰もが閲覧可能なセンターホームページへの最新求人情報の掲載及び求人と就業希望とのマッチングを図るインターネットの活用に関する検討
2	求人情報掲示板の有効活用	事務局にある掲示板を有効活用した会員への最新求人情報の提供
3	未就業会員への積極的アプローチ	未就業会員の把握と積極的な声掛け及び就業相談会の開催等誰もが気軽に相談できるに環境づくり
4	会員情報の把握と適宜更新	発注と会員との迅速なマッチングを図るための会員が希望する仕事の内容や時間帯等に関する情報の把握とその適宜更新
5	ワークシェアリングの拡大	適正就業の徹底とより多くの会員の就業を目指すローテーション就業によるワークシェアリングの拡大
6	必要に応じた配分金の見直し	最低賃金等を勘案した、必要に応じた配分金単価の見直し
7	適正就業の推進	地域事業所や会員等への「シルバー人材センターの適正就業ガイドライン」の配付並びに臨時的かつ短期的又は軽易な業務の受注と業務内容に応じた請負・派遣契約の締結など

2 安全就業の徹底

No.	取組名	内容
1	安全パトロールの実施	安全管理委員会と事務局職員が会員の就業先へ出向いての安全パトロールの実施及び必要に応じた事業所への改善要請
2	「安全だより」の発行	安全管理委員会が中心となった会員の安全就業、健康管理を促すための「安全だより」の作成及び会員への配付
3	事故事例の会員への即時周知	発生した事故事例と同様又は類似する作業に従事する会員への即時周知による注意喚起及び再発防止
4	事故防止用具の購入・整備	安全就業・事故防止を図るための用具の購入・整備
5	安全講習会の開催及び関連事業への参加	安全就業を推進するための講習会の開催及び他団体が実施する関連事業への参加
6	ヒヤリハット体験の振り返り	神奈川県シルバー人材センター連合会が実施する「ヒヤリハット事例」及び「安全就業標語」募集事業への参加と会員への周知

3 親睦・交流活動の活性化

No.	取組名	内容
1	会員を対象とする日帰り旅行等の実施	会員活性化委員会が中心となった会員相互の親睦を目的とする日帰りバス旅行などの実施
2	シルバークフェスタの開催	会員活性化委員会が中心となった多彩な催しを行うシルバークフェスタの開催
3	会員自主的な同好会活動の展開	ハイキング、麻雀、卓球、パソコン、水墨画など
4	地域イベントへの積極的な参加とボランティア活動の促進	積極的な地域イベントへの参加やボランティア活動による地域貢献及びそれらを通じた会員の連帯強化とセンターPR
5	(再掲)委員会の活発な活動展開	会員で構成する安全管理委員会、会員活性化委員会、広報委員会、就業・会員拡大委員会の4委員会の活発な活動展開

6	(再掲)地域班の活発な活動展開	会員で構成する伊勢原地域班、大山・高部屋地域班、比々多地域班、成瀬小学校地域班、大田の会地域班、シルバーさくら地域班、石田・緑台地域班、地域班竹園の8地域班の活発な活動展開
7	(再掲)会報「シルバーいせはら」によるPR強化	広報委員会を中心となった会報「シルバーいせはら」の年4回の発行(うち1回は全戸配付)によるセンターPRと会員の連帯意識の高揚
8	(再掲)シルバー会員優待制度の運用	シルバー会員優待事業所に会員証を提示することでサービスを受けることができる制度の運用

第3節 センター運営機能の強化

1 組織体制の強化

No.	取組名	内容
1	委員会の活発な活動展開	会員で構成する安全管理委員会、会員活性化委員会、広報委員会、就業・会員拡大委員会の4委員会の活発な活動展開
2	地域班の活発な活動展開	会員で構成する伊勢原地域班、大山・高部屋地域班、比々多地域班、成瀬小学校地域班、大田の会地域班、シルバーさくら地域班、石田・緑台地域班、地域班竹園の8地域班の活発な活動展開
3	事務局機能の強化	発注への迅速かつ的確な対応と受注拡大、又より迅速・適正な就業マッチングを図るための機能強化
4	県連合会への派遣事業に係る事務の一部移管	神奈川県シルバー人材センター連合会への派遣事業に係る賃金の支払、入金確認など、事務の一部移管
5	職員提案制度の運用	職員の事務改善等に関する提案を推奨する制度の運用
6	時代に即した規程の制定・見直し	必要不可欠な新たな規程の制定及び時代に即した現行規程等の改正
7	事務処理のマニュアル化	誰でもいつでも均一な事務処理を可能とするための作業マニュアルや事務処理フローチャート等の作成
8	(再掲)既存職群班の体制強化	発注への迅速かつ的確な対応及び会員間の伝承による技能・技術後継者の育成
9	(再掲)新たな職群班の設置	地域の要請に応えるための必要に応じた新たな職群班の設置

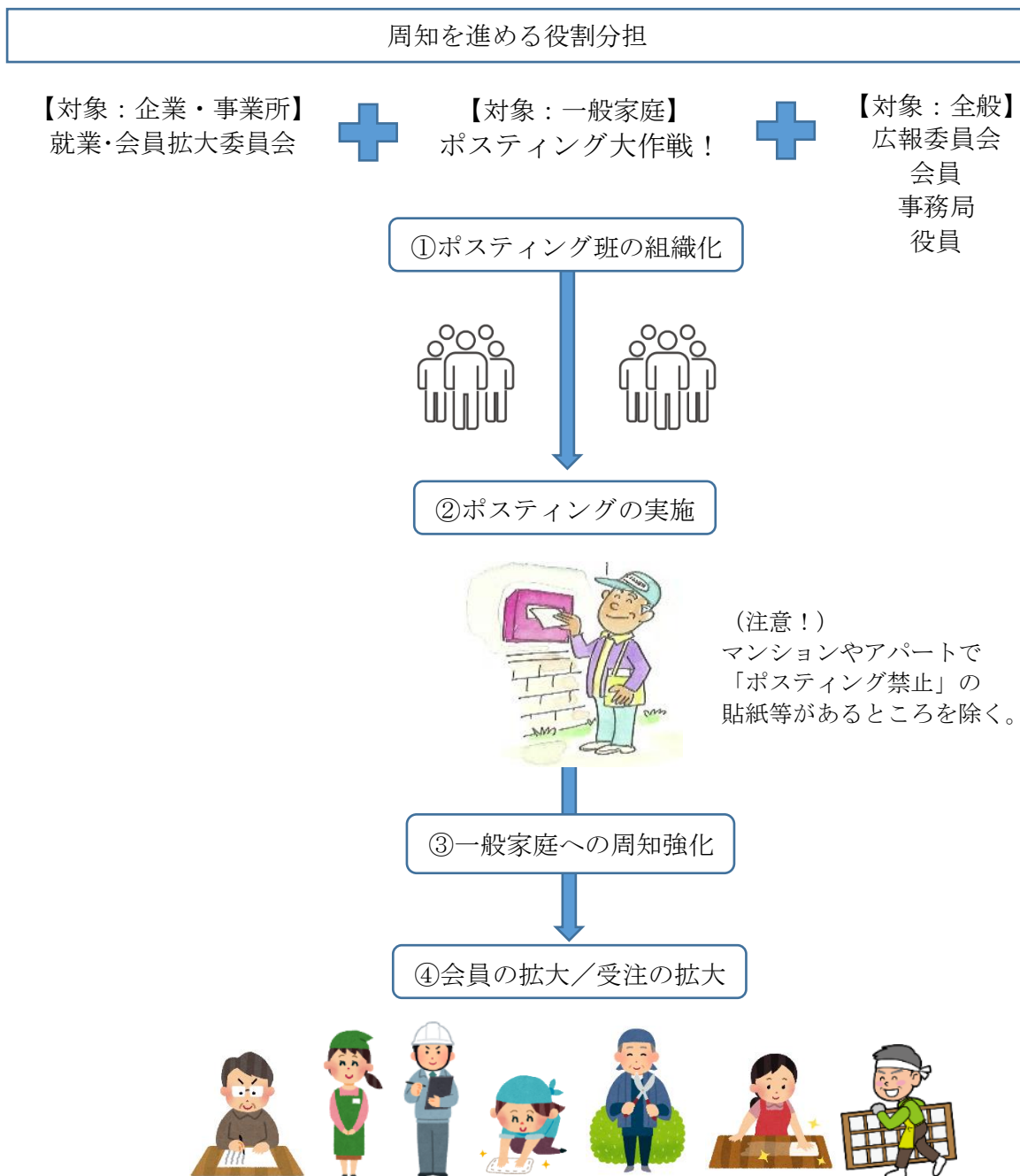
2 財政基盤の安定化

No.	取組名	内容
1	自主財源の確保拡大	発注へ迅速かつ的確に応え受注拡大を図るための会員の増強及び就業開拓の推進・強化等による受注拡大
2	新たな自主財源の確保	新たな自主財源を確保する事業や方策の研究・検討
3	寄附制度の運用	センターに対する寄附金等に関する規程に基づく寄附金を受け入れる制度の運用
4	事務の合理化・効率化及び事務局のスリム化	限られた財源を有効活用するための事務の合理化・効率化及び経費節減並びに事務局のスリム化
5	市国補助金の確保	国庫補助制度の変更等に関する情報収集及び市との情報共有並びに市国から補助金を得るにふさわしい事業の展開
6	必要に応じた配分金の見直し	最低賃金等を勘案した、必要に応じた配分金単価の見直し

第3章 計画期間中の重点取組

1 センター周知強化プロジェクト

会員の拡大や受注の拡大を図るためには、まずは、センターの存在をより多くの方々に知っていただくことが最も重要なことから、現行の周知方法の強化とともに、新たな周知活動を展開していきます。



2 技能後継者育成プロジェクト

庭木の剪定に関する講座と入会説明会をセットで開催します。

剪定に興味を示す方々の入会を促進し、会員の高齢化に伴う剪定の後継者不足の解消とともに、地域ニーズに応え続けていくことで、地域になくてはならないシルバー人材センターとしていきます。

なお、この手法について、剪定のみならず、襖・障子、網戸といった技能・技術を要する仕事に従事する会員の減少への対応策の一つとして応用していきます。

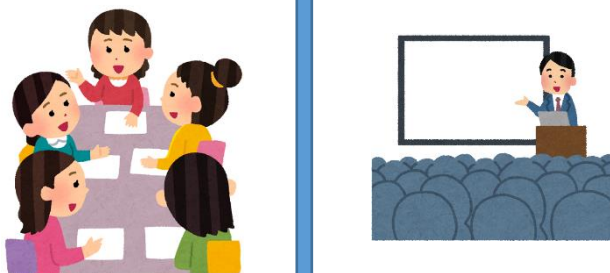


3 女性会員活躍推進プロジェクト

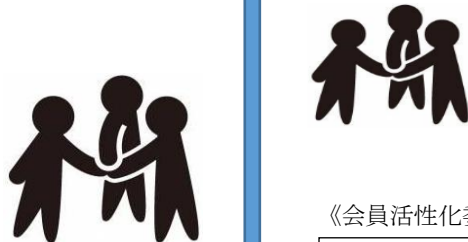
「家事援助」をテーマとする講座と入会説明会をセットで開催します。
家事援助に興味を示す方々の入会を促進し、少子高齢化に伴う地域ニーズに応えるシルバー人材センターとしていきます。

①「家事援助」をテーマとする入会説明会の開催
(講座+入会説明会)

← 「一人一会員入会運動」
の展開



②職群班「家事援助班」の新設



《会員活性化委員会による企画提案》

← お洒落でおそろいのエプロン導入



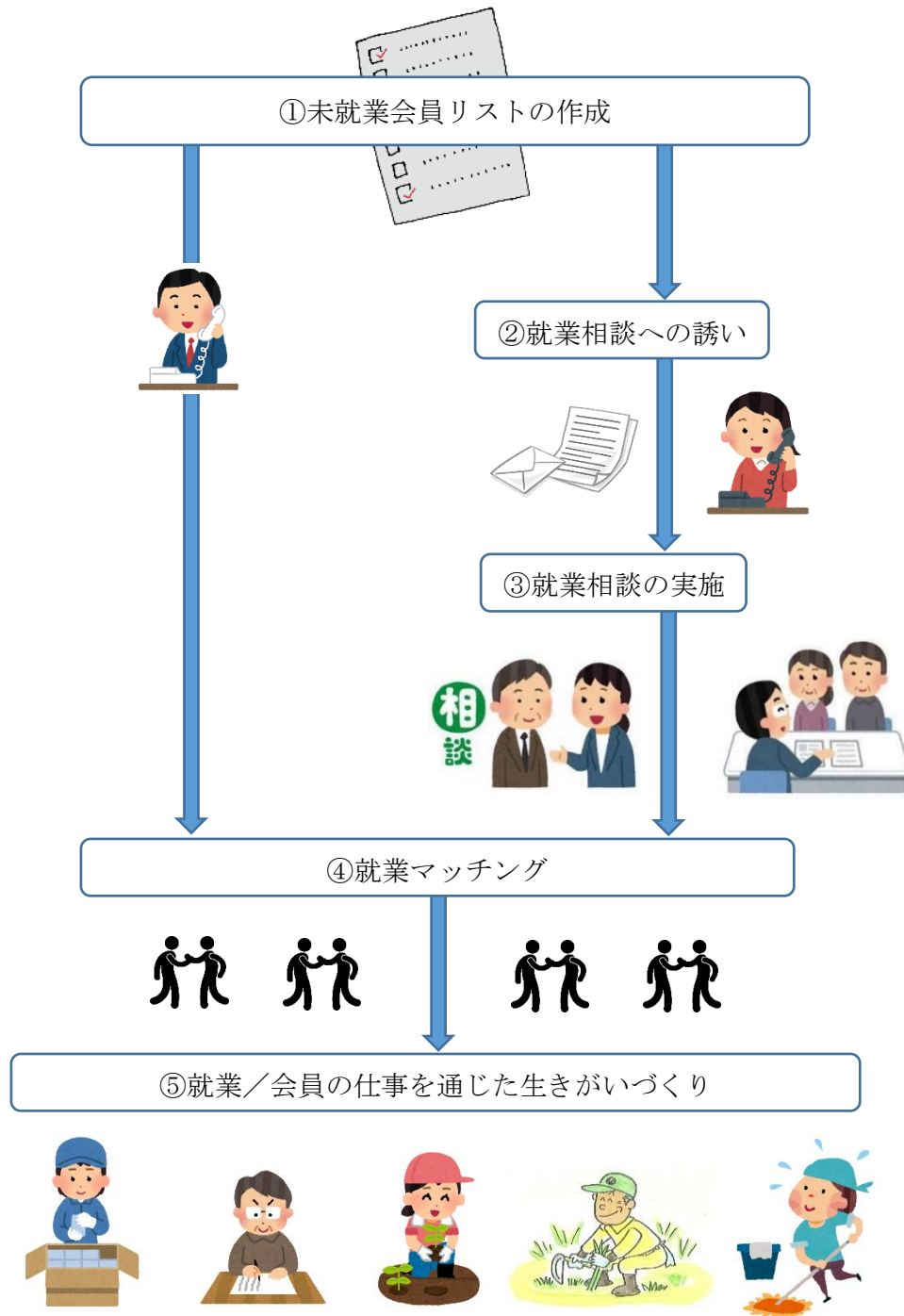
③就業／女性会員の活躍による地域貢献



4 就業率向上プロジェクト

未就業会員を明確にし、就業を望む会員への仕事の紹介を積極的に行っていきます。

新規の入会を促進し、退会を抑制するため、より魅力的なセンターづくりの大きな柱として、会員の就業率を高めていきます。



5 シルバー農園プロジェクト

(仮称) シルバー農園を運営することで、会員相互の交流を深めるとともに、収穫の喜びを享受していただきます。

また、収穫物をシルバーフェスタで販売するなど、発展的な活動に結び付け、会員活動の更なる活性化を図ります。



第三次中期基本計画
実施計画
(令和3年度～令和7年度)

公益社団法人
伊勢原市シルバー人材センター
令和2年10月16日策定